

ペットボトルキャップ収集について

嶋田康子 PG

秋田北ミモザロータリー衛星クラブは、2022年7月22日にRIの認可を受け8名の会員で動き出しました。

何を軸として活動しようかというディスカッションの中で、子供たち向けに地球環境問題への関心や「もったいない精神」を持ってもらうことを第1に考えてはどうかということが決まりました。

その中でペットボトルキャップを集め、回収業者に送るとポリオワクチンとして寄付されることを知りました。

そこで、当初は仲間内でペットボトルキャップを集めておりましたが、ペットボトルキャップ収集がポリオワクチンの提供につながるシステムを子供達向けの様々なイベントの際に理解していただき、開催時に持参していただく事を企画いたしました。

その後、今年度（2024-25）では、秋田市内7ロータリークラブの皆様に応援していただき1,000kg（ワクチン500人分）の収集を目指しました。

その結果、2024年度（2023.4から2024.3）の収集した207.22kgと合わせて1,000kgの達成となりました。

この結果を踏まえ、今後秋田市内ロータリークラブだけではなく、RI第2540地区のロータリアンの皆様のお力をお借りいたしまして、この活動を広め、ポリオ撲滅に向け、できるだけ多くのポリオワクチン提供ができるようにしたいと思います。

是非この活動にご理解の上、ご協力くださいますよう衷心よりお願い申し上げます。